

阿久澤会員、安藤美恵子会員、安藤志子会員、福家会員、島山会員、井上久会員、井上勇会員、石坂会員、鴨志田会員、金子会員、勝田会員、小林会員、小島会員、中島健児会員、中島眞一会員、中村会員、野島会員、坂井会員、嶋会員、白井会員、鈴木清会員、渡邊会員、結城会員、安藤亨会員。

<出席委員会> 島山委員

	会員	出席	欠席	マーク	出席率
第1820回	42	32	10		76.19%
第1819回	42	32	10	4	85.71%

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
	件数	金額	件数	金額
ニコニコ	32件	51,000円	97件	120,080円
財団	0件	0円	4件	56,000円
ベネファクター	0件	0円	0件	0円
米山	0件	0円	0件	0円

本日のプログラム

<委員会報告>

■青少年奉仕委員会

中島眞一委員長

2010年の規定審議会で「4大奉仕に新たな奉仕部門として『青少年奉仕』を加える」ことが採択されました。青少年奉仕の4つのプログラムは、それ以前はインターアクト、ローターアクト、RYLAが社会奉仕、R青少年交換が国際奉仕の中で行われてきました。青少年奉仕が独立し5大奉仕の1つとなり、4つのプログラムを取りまとめ、横のつながりを強めることによって、青少年の幅広い活動ができるようになりました。



インターアクトは12～18歳の中高生が対象で、学校、地域社会をベースにして活動しています。当クラブでも桐光学園IACを提唱しています。

ローターアクトは18～30歳までが対象で、奉仕活動やお互いの交流を通じて、例えば、社会貢献、世界の様々な問題への関わり方など大きな視点からも活動の方向性を考えます。

R青少年交換は国際理解と平和のための国際親善を推進する若者の育成が目的で、高校生が対象で、海外の地区との間で1年間学生を派遣し、受け入れるプログラムです。

RYLAはクラブや地区が行う14歳～30歳の青少年の指導者養成のためのプログラムです。研修は、数日程度の合宿で参加者とロータリアンと一緒に寝泊まりし、テーマに沿った勉強会をするのが一般的です。

■社会奉仕委員会

渡邊委員長

当委員会の活動は地域のニーズに応えるため、ニーズの掘り起こし等が必要であろうと思っております。金銭的な支援以上に会員が参加して、共に汗を流し1人でも多く地域の方々を巻き込む活動をし、地域の方々とクラブ会員が共に達成感と生きがいを感じられる活動を行っていかれると考えています。奉仕事業は目的ではなく理念を持って行い、予算も必要ではあるが参加し実践することの重要性を知って頂く事が大切かと思っております。



◎ニコニコ

日々の生活の中で何か楽しい事等があった時、コメントを添えて無理のない寄付を頂ければと思っております。

◎環境・保全

例年実施しております、桐光学園IACと共に新百合ヶ丘周辺の清掃活動を実施したいと思います。麻生防犯協会の青色パトカーを利用しての麻生区内の防犯活動を行います。

◎地域発展

「あしなが募金活動」を桐光学園IACと共に実施します。芸術と文化の街なので、そのイベント等に参加・協力していきます。

■国際奉仕委員会

安藤亨委員長

財団、米山、ポリオですが例年通りの寄付金額となっておりますのでよろしくお願いいたします。

米山の傅嘉巍君ですが、何度も例会に出席して頂き当クラブにも馴染んできて、今色々とお話していたのですが日本語も上手で頼もしいです。



友好クラブの台湾永和ロータリークラブが今年で40周年を迎えます3月中旬に表敬訪問する予定です。

ラオスプロジェクトですが、9月に阿久澤会員、赤本会員に参加して頂き診療台の寄付とお手伝いをする計画になっております。今年で3年目ということでここが1つの節目となるのではないかと思います。

近年ロータリークラブ全体の会員の減少、クラブ数の減少など難しい局面を迎えていると感じます。そういった意味で「充実した1年を送れるように」「クラブ基盤の強化と活性化」となるよう、例会での決まったプログラムの消化だけではなく、積極的なものを取り入れてロータリーに入ってよかったと思える自負を持てるようにしていければと思います。そのクラブに合った、そのクラブの地域性、大きさ、カラーに合わせた内容を取り入れることがクラブの活性化につながっていくと思っております。